‘23 WTCS 横浜大会　オペレーションマニュアル

■スケジュール

5 月 13 日(土)

6:30-　　交通規制開始

6:50-8:53　パラ競技　　(CP22-24 通過想定 7:06-9:03BIKE+RUN)

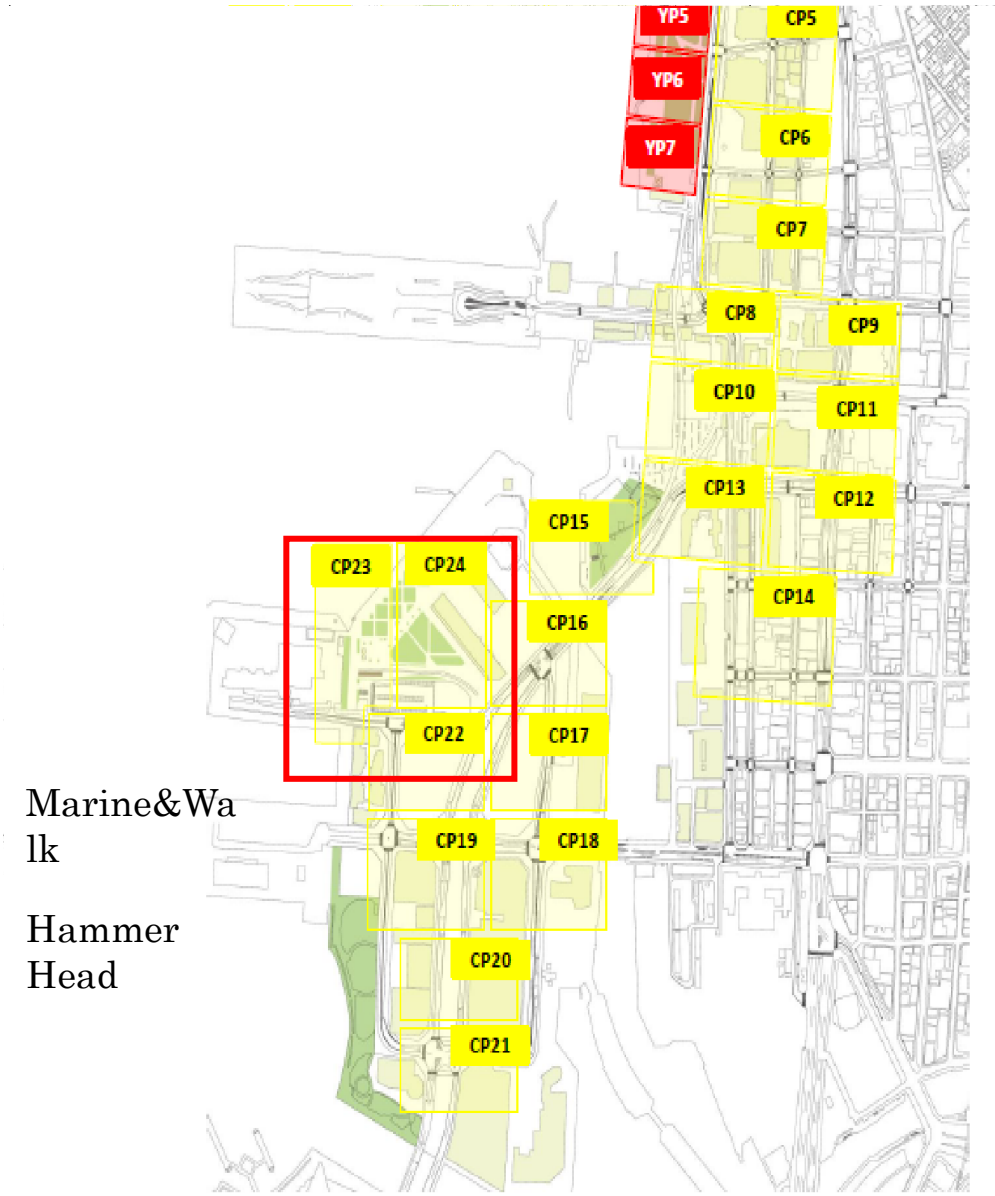
10:16-12:25　　女子エリート競技　　(CP22-24 通過想定 10:39-11:38)

12:00-12:50 50 分イベント　　(CP24 楽団逆行、その後パレード走行順行)

13:06-15:06　　男子エリート競技　　(CP22-24 通過想定 13:28-14:28)LAP6-7 分

14:30　　一部交通規制解除(バイク終)

■コース図



体制

ポジション	TO（TO パラ時）	警備員	整理員	ボランティア
CP22	7 人(5 人)	8 人（5）	6 人（4）	16 人（8）
CP23	5 人(5 人)	2 人（1）	3 人（2）	9 人（5）
CP24	8 人(6 人)	0 人	9 人（6）	20 人（10）

CP22-24 エリア

名前	ポジション	役割	
棚澤　信（クルミサワ）	CP22-24	エリアチーフ	080-9542-2067
押木 雅朋	CP22-24	エリアサブチーフ	パラ時は CP23

CP22 新港一丁目

竹花 伸一	CP22 C	チーフ	
大木 唯弘	CP22 T１	CP21 側接近監視　旗	
鈴木 慶子	CP22 T２	CP21 側横断路	
鶴田 学	CP22 T３	CP21 側横断路	
前田 勝彦	CP22 T４	CP23 側横断路	
松田 光太	CP22 T5	CP23 側横断路	パラ不在
田前 正博	CP22 T6	車両監視、誘導	

CP23 海上保安部前

加藤 敏弘	CP23 C	チーフ	
紺谷 悟司	CP23 T1	横断路接近監視　旗	
対馬 達也	CP23 T2	横断路	
岡本 典子	CP23 T3	横断路	
小室 博之	CP23 T4	CP24 へ接近伝達　旗	パラ不在

CP24 赤レンガ倉庫

下川 昌樹	CP24 C	チーフ	
甲斐 義朗	CP24 T1	CP23 との中間接近監視 旗	
澁谷 実	CP24 T2	海側横断路	
本山 亮	CP24 T3	海側横断路	
高田 友希	CP24 T4	CP16 側横断路	
酒井 美穂	CP24 T5	CP16 側横断路	
脇屋 元	CP24 T6	中間横断路	

鳥田 央	CP24 T7	中間横断路	パラ不在

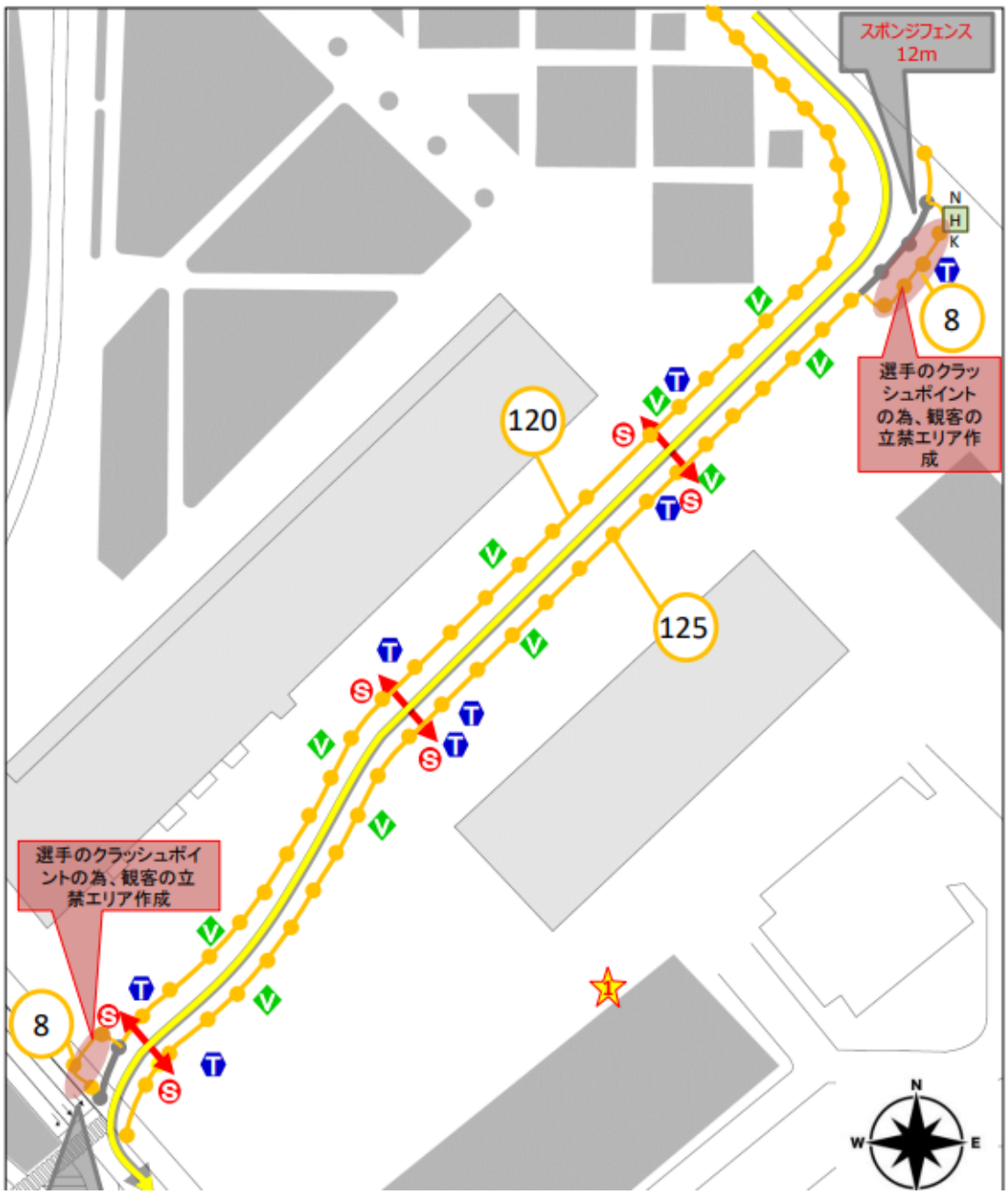
会場・コース

1. コース設営図兼スタッフ配置図

-

コース詳細図【CP23　海上保安部前】
World Triathlon
交互通行
NHKカメラ
設置位置
※NHKカメラ
関係参照
N
W
E
S
30
14
7
4
5
4
100
立禁テープ
CP22
参照
エリア
CP23
所 轄
横浜水上警察署
担 当
エリア管理：SED陶山
警備会社：
国際連邦警備保障
CP22~CP24 チーフTO
樋澤信・押木政朋
時 間
【交通規制時間】
6：30～15：20
業務内容
【カラーコーン設置間隔】
直線は10m間隔
カーブは2m間隔
凡 例
バイクコース
ランコース
TO
整理員
スポーツ推進委員
交通警備
雑踏警備
鉄 柵
プ ラ 柵
規制用カラーコーン
特記事項

コース詳細図【CP24　赤レンガ倉庫】



エリア
CP24

所 轄
横浜水上警察署

担 当
エリア管理：
SED陶山、小澤
CP22~CP24 チーフTO
梶澤信・押木政朋

時 間
【交通規制時間】
6：30~15：20
9：00~10：00
【消防車両配置】
11：40頃

業務内容
【カラーコーン設置間隔】
直線は10m間隔
カーブは2m間隔

【県警車両入れ込み】
イベント広場にて使用する
シュミレーション車両。

凡 例
バイクコース
ランコース
TO
整理員
スポーツ推進委員
交通警備
雑踏警備
鉄 柵
プ ラ 柵
規制用カラーコーン

業務内容および注意点

1. **事前準備業務**

1　CP チーフの指示に従い朝一番カラーコーン・プラ柵・看板・立ち入り禁止テープ等設営をお願いします。(CP22 は一部交通規制後対応)

2　競技中トラブルへの迅速な連携対応を行うためにも、CP 担当の関係者(ボランティア・警備・救護・設備・警察官等)および前後の CP の TO へ、挨拶・自己紹介・都度の声がけを行い、協調体制の確立を図ってください。

3　コースの安全確認の上、危険と思われる箇所について CP チーフへ報告し修正等の指示を受けてください。

4　コース上、パンクやスリップの原因となる落下物やごみの清掃をお願いします。

5　各担当パートでの業務の事前確認をお願いします。

＜バイク接近監視担当＞

競技中の観客状況を想定した「黄旗(白旗)」の視認性の確認等、前後の監視担当と立ち位置等の調整を行ってください。

＜横断路担当＞

担当の警備・ボランティアと、横断方法の確認を行ってください。(右側通行・左側通行にするかなど場所の特性を勘案して決めてください)

2. **競技中オペレーション**

＜バイク接近監視担当＞

1　前の監視担当の黄旗(白旗)掲揚を確認後、後続の監視担当へ適切なタイミングで黄旗(白旗)を掲揚し、一団全体が通過した後降旗してください。

2　前方にて落車等のアクシデントが発生した場合は、赤旗を左右に振り選手への注意喚起を行ってください。

＜横断路担当＞

1　バイク接近監視担当の黄旗(白旗)から横断タイミングを判断し、ボランティアへの指示をお願いします。

2　バイク最終通過後横断路は開放します。ただし、横断路からコース内へ観客が侵入しないように立ち入り禁止テープなどを利用して導線を制御してください。

＜共通業務＞

1　接触・落車等による負傷者が発生した場合は、選手の競技継続の如何を問わず、CP チーフ or エリア(サブ)チーフより無線を通じ本部・救護への情報連絡を行ってください。選手に接触する際はなるべくニトリル手袋を着用してください。(各 CP チーフに配布)

2　救護が必要な選手に関しては、臨機応変にお願いします。CP23 内に救護スタッフ待機場所があります。

3　担当エリアでのリタイア(LAP も同様)が発生した場合は、選手を速やかにコース外に誘導し、CP チーフ or エリア(サブ)チーフから本部へ無線にて報告し、フェースガード・ニトリル手袋を着用しアンクルバンドの回収・リタイア用マスクを渡してください。選手に待機してもらい、エリア(サブ)チーフに引き継いでください。

＜車両監視・誘導＞ (CP22 のみ)

1　マリンウォーク交差点から赤レンガ倉庫の搬入路まで、トラック等が出入りする可能性があります。交通整理員へ競技に支障が出ないよう誘導を指示してください。

＜競技後＞

1　男子 BIKE 最終通過後、カラーコーン・プラ柵・看板・立ち入り禁止テープ等撤去してください。

2　　気になる箇所の清掃をお願いします。
3　　15:15より各 CP でのミーティングで課題の集約をお願いします。
4　　CP ミーティング終了後、各 CP チーフからエリアチーフへの課題集約報告をお願いします。（CP23旧横浜港プラットフォーム近辺）
5　　各自担当終了次第、山下公園 KnTU テント※にて昼食をとり、翌日のエイジ担当別ミーティングへ移動ください。

3.　**昼食**

■男子エリート終了後本部に戻り指定場所（山下公園 KnTU テント※）にて喫食ください。
■コロナ感染対策に留意してください。

４．個別 CP 留意点

■各ブロック別の審判員とボランティアの配置は、「スタッフ配置図」の通りです。 ブロック単位に審判員はボランティアと協力して競技に支障の出ないよう責任を持って、安全を最優先にしてコースの維持管理をお願いします。

ポジション	オペレーションポイント
CP22	・マリン＆ウォーク方面より赤レンガ商業施設への車両の出入りの可能性があるため、選手・観客との交錯が無いよう交通整理員へのアドバイスを行ってください。
CP23	・公道から赤レンガパークへの入口となるクランクが狭く、過去に選手の接触転倒事故が発生しています。クランク出口のコース設営の工夫をお願いします。また、事故の際の救護・本部連携、リタイアの際の対応の想定をお願いします。
CP24	・降雨時は路面がスリップしやすくなります。事故の際の救護・本部連携、リタイアの際の対応の想定をお願いします。

備品

■黄旗（白旗）、赤旗　各 4 本（CP22 各 0／CP23 各 1／CP24 各 3）
■立入禁止テープ　6 巻　（CP22／CP23／CP24）
■ガムテープ（白）　6 巻　（CP22／CP23／CP24）
■竹ぼうき、トング　各 3 本　ゴミ袋 6 袋　（CP22／CP23／CP24）
■「横断路」のプラカード×１２本（CP22×4／CP23×4／CP24×4）
■メガホン×10 個
■低い台×4 個
■ビニール袋（アンクルバンド回収用）　3 枚